



## いつの間にか35年 ～36年目に突入～

九州沖縄管理部総務課 庶務・厚生チーム長  
井上 昭利 (いのうえ あきとし)



### 人事異動を楽しむ

昭和61年3月16日付けで九州農業試験場(現筑後・久留米研究拠点(筑後))に縁あって採用となり、社会人生をスタートさせました。採用された当初は特段異動したいとは思っていませんでしたが、1年後、九州農業試験場畑作部(現都城研究拠点)に異動したのを機に、現在の合志研究拠点に至るまで11回の異動(転居は10回)を数えます。これまでの異動ではその先々で人に恵まれたこともあり、異動するのが楽しみでした。様々な人との出会いは異動なくしてはあり得なかったことです。これまでの出会いに感謝するとともに、これからの出会いも楽しみにしています。

### 調達は・・・

仕事は、勤務時間の管理・職員厚生・会計業務等で、研究職や技術支援センターの業務が円滑に進むように一助を担う事務業務を行っています。その中で、職場で使用する物品の契約を行い、納品をする調達業務に従事していた頃、それも若い頃(があった)は、一助を担うという気持ちとは裏腹によく依頼者と衝突をしていました。気が短いという意外と思われることもあります。当時は瞬間湯沸かし器で今振り返ると恥ずかしくもあり、また懐かしい思い出となっています。他の業務に従事している時は、あまり人と衝突した記憶が無いので、気が短い自分にとって調達という業務はある意味自分の素が出せる天職だったのかもしれない。失敗も数多くまた非常に怒られた時代もありましたが。今は総務課のチーム長として課長とチーム員から助けを借りて新たなシステム対応等日々奮闘しております。

### コロナ禍で

新型コロナウイルス脅威で昨年からは生活が一変しており、酒好き(弱い・寝る)の私も皆さんと飲む機会を失い、それでも前向きに毎日晚酌しております。異動と歳を重ねる毎に、今では焼酎(特に「芋」)が欠かせない存在となり、様々な焼酎を楽しんでいます。ただ、一人で飲むより皆とワイワイ飲む方がお酒も美味しいので早く当たり前の日常が戻ってくるのを願うばかりです。皆さんその時まで頑張りましょう。

### 最後に

異動を繰り返す内に35年が過ぎ、先が少しずつ見えってきましたが、機構の一員として何かしらお役に立てるよう引き続き努めてまいります。九州沖縄の事務系職員は若い方が少ないので、枯れつつある私に活力を分けてくれるような若い人が農研機構に採用され、九州の地で一緒に仕事するのを楽しみしております。

### 井上さんへのメッセージ

井上さんとは、時を同じくして採用され、出会いは平成5年に遡ります。当時の彼は、その声の大きさと笑い声から、どこにいても見つけやすい人でした。静かな居室で、依頼者とのやりとりで次第に声が大きくなっていくのを、今でも鮮明に思い出します。

研究推進部 広報チーム長  
仲里博幸